

東芝フォトカプラ 赤外LED + フォトトランジスタ

# TLP127

- 電子計算機の I/O インタフェース
- プログラマブルコントローラ
- DC アウトプットモジュール
- 電子ボタン電話システム
- 電話交換機

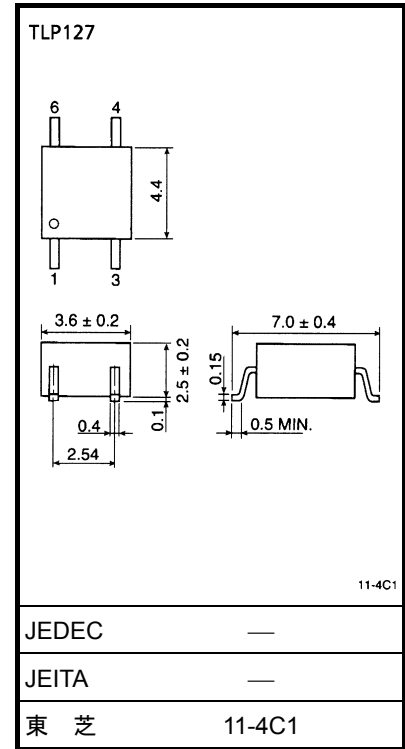
TLP127 は、フォトトランジスタと GaAs 赤外発光ダイオードを光結合させたミニフラットパッケージの高耐ノイズ、高絶縁型のフォトカプラです。コレクタ・エミッタ間を高耐圧型にしていますので、プログラマブルコントローラの 100 VDC アウトプットモジュールや電子ボタン電話システムのパルスダイヤラーなどの応用に適しています。

このフォトカプラは、標準パッケージのフォトカプラに比べ小型薄型ですのでハイブリッド IC に適しています。

TLP127: ミニフラットパッケージ 1 回路

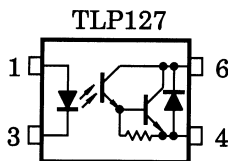
- コレクタ・エミッタ間電圧 : 300 V (最小)
- 変換効率 : 1000% (最小)
- 絶縁耐圧 : 2500 Vrms (最小)
- UL 認定品 : UL1577、ファイル No. 67349
- BSI 認定品 : BS EN60065:2002、認定 No.8927  
BS EN60950-1:2002、認定 No.8928

単位: mm



質量: 0.09 g (標準)

## ピン接続図



- 1 : アノード
- 3 : カソード
- 4 : エミッタ
- 6 : コレクタ

## 絶対最大定格 (Ta = 25°C)

項目		記号	定格	単位
発 光 側	直 流 順 電 流	$I_F$	50	mA
	直 流 順 電 流 低 減 率	$\Delta I_F / ^\circ\text{C}$	-0.7 (Ta $\geq$ 53°C)	mA / °C
	パ ル ス 順 電 流	$I_{FP}$	1 (100 $\mu$ s パルス、100 pps)	A
	直 流 逆 電 圧	$V_R$	5	V
受 光 側	コ レ ク タ ・ エ ミ ッ タ 間 電 圧	$V_{CEO}$	300	V
	エ ミ ッ タ ・ コ レ ク タ 間 電 圧	$V_{ECO}$	0.3	V
	コ レ ク タ 電 流	$I_C$	150	mA
	コ レ ク タ 損 失 (1 回 路)	$P_C$	150	mW
	コ レ ク タ 損 失 低 減 率 (Ta $\geq$ 25°C、1 回 路)	$\Delta P_C / ^\circ\text{C}$	-1.5	mW / °C
	接 合 部 温 度	$T_j$	125	°C
保 存 温 度	$T_{stg}$	-55~125	°C	
動 作 温 度	$T_{opr}$	-55~100	°C	
は ん だ 付 け 温 度	$T_{sol}$	260 (10 秒)	°C	
許 容 損 失 (1 回 路)	$P_T$	200	mW	
許 容 損 失 低 減 率 (Ta $\geq$ 25°C、1 回 路)	$\Delta P_T / ^\circ\text{C}$	-2.0	mW / °C	
絶 縁 耐 圧 (注 1)	$BV_S$	2500 (AC、1 分、R.H. $\leq$ 60%)	$V_{rms}$	

注: 本製品の使用条件 (使用温度/電流/電圧等) が絶対最大定格以内での使用においても、高負荷 (高温および大電流/高電圧印加、多大な温度変化等) で連続して使用される場合は、信頼性が著しく低下するおそれがあります。弊社半導体信頼性ハンドブック (取り扱い上のご注意とお願いおよびディレーティングの考え方と方法) および個別信頼性情報 (信頼性試験レポート、推定故障率等) をご確認の上、適切な信頼性設計をお願いします。

注 1: LED 側ピン、受光側ピンをそれぞれ一括し、電圧を印加する。

## 推奨動作条件

項目	記号	最小	標準	最大	単位
電 源 電 圧	$V_{CC}$	—	—	200	V
順 電 流	$I_F$	—	16	25	mA
コ レ ク タ 電 流	$I_C$	—	—	120	
動 作 温 度	$T_{opr}$	-25	—	85	°C

注: 推奨動作条件は、期待される性能を得るための設計指標です。また、各項目はそれぞれ独立した指標となっておりますので、設計の際は電気的特性などで規定された値も合わせてご確認願います。

## 電気的特性 (Ta = 25°C)

項目		記号	測定条件	最小	標準	最大	単位
発 光 側	順電圧	$V_F$	$I_F = 10 \text{ mA}$	1.0	1.15	1.3	V
	逆電流	$I_R$	$V_R = 5 \text{ V}$	—	—	10	$\mu\text{A}$
	端子間容量	$C_T$	$V = 0, f = 1 \text{ MHz}$	—	30	—	pF
受 光 側	コレクタ・エミッタ間降伏電圧	$V_{(BR)CEO}$	$I_C = 0.1 \text{ mA}$	300	—	—	V
	エミッタ・コレクタ間降伏電圧	$V_{(BR)ECO}$	$I_E = 0.1 \text{ mA}$	0.3	—	—	V
	暗電流	$I_{CEO}$	$V_{CE} = 200 \text{ V}$	—	10	200	nA
			$V_{CE} = 200 \text{ V}, T_a = 85^\circ\text{C}$	—	—	20	$\mu\text{A}$
端子間容量	$C_{CE}$	$V = 0, f = 1 \text{ MHz}$	—	12	—	pF	

## 結合特性 (Ta = 25°C)

項目		記号	測定条件	最小	標準	最大	単位
変換効率		$I_C / I_F$	$I_F = 1 \text{ mA}, V_{CE} = 1 \text{ V}$	1000	4000	—	%
変換効率 (飽和)		$I_C / I_F (\text{sat})$	$I_F = 10 \text{ mA}, V_{CE} = 1 \text{ V}$	500	—	—	%
コレクタ・エミッタ間飽和電圧	$V_{CE} (\text{sat})$	$I_C = 10 \text{ mA}, I_F = 1 \text{ mA}$	—	—	1.0	V	
		$I_C = 100 \text{ mA}, I_F = 10 \text{ mA}$	0.3	—	1.2		
コレクタオフ電流		$I_C (\text{off})$	$V_F = 0.7 \text{ V}, V_{CE} = 200 \text{ V}$	—	—	20	$\mu\text{A}$

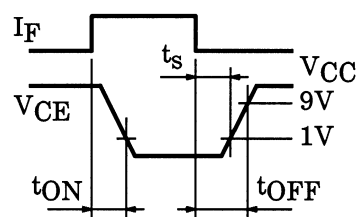
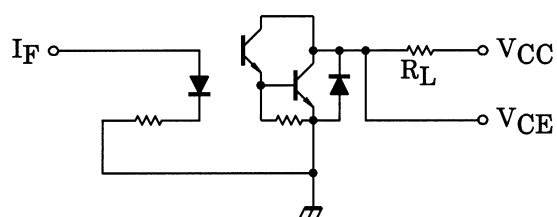
## 絶縁特性 (Ta = 25°C)

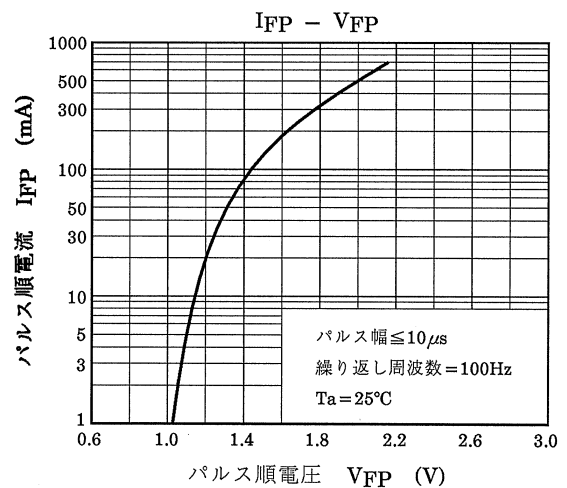
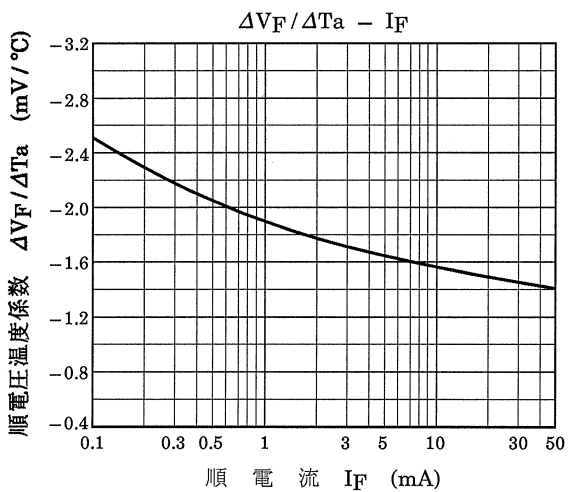
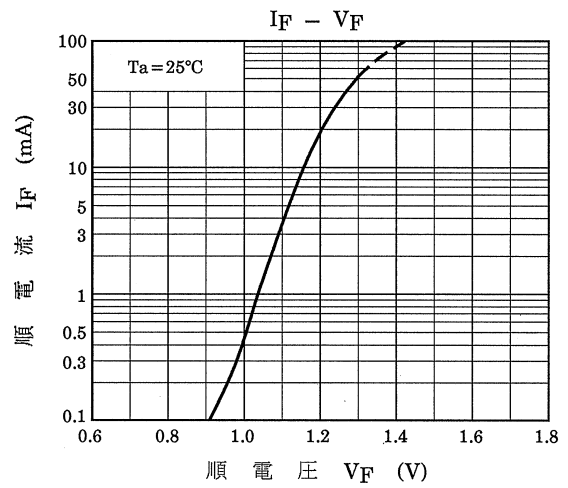
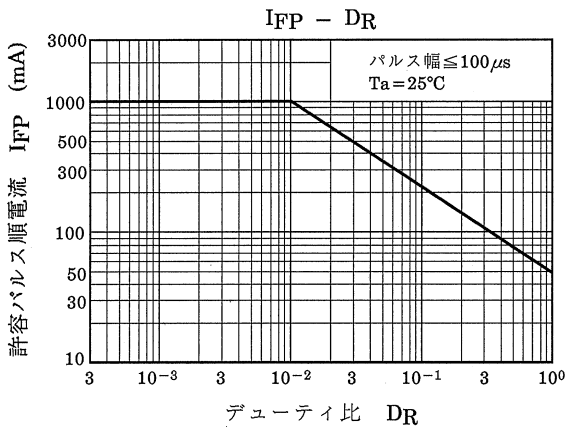
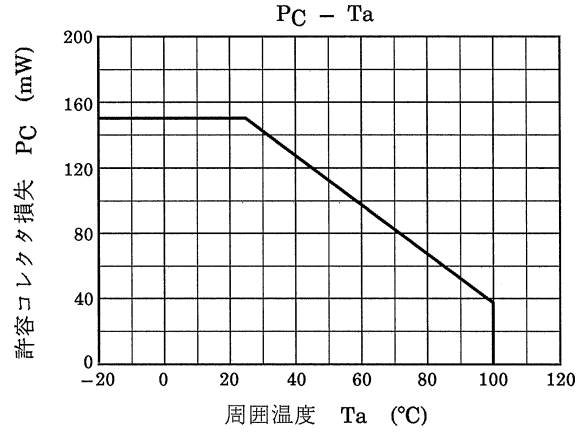
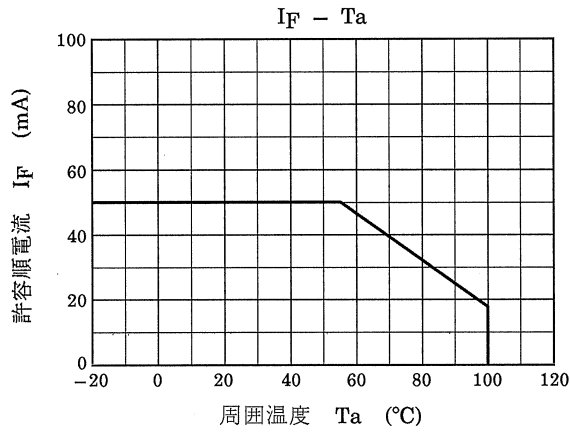
項目		記号	測定条件	最小	標準	最大	単位
入出力間浮遊容量		$C_S$	$V_S = 0, f = 1 \text{ MHz}$	—	0.8	—	pF
絶縁抵抗		$R_S$	$V_S = 500 \text{ V}, \text{R.H.} \leq 60\%$	$1 \times 10^{12}$	$10^{14}$	—	$\Omega$
絶縁耐圧	$BV_S$	AC、1分	2500	—	—	Vrms	
		AC、1秒、オイル中	—	5000	—		
		DC、1分、オイル中	—	5000	—	Vdc	

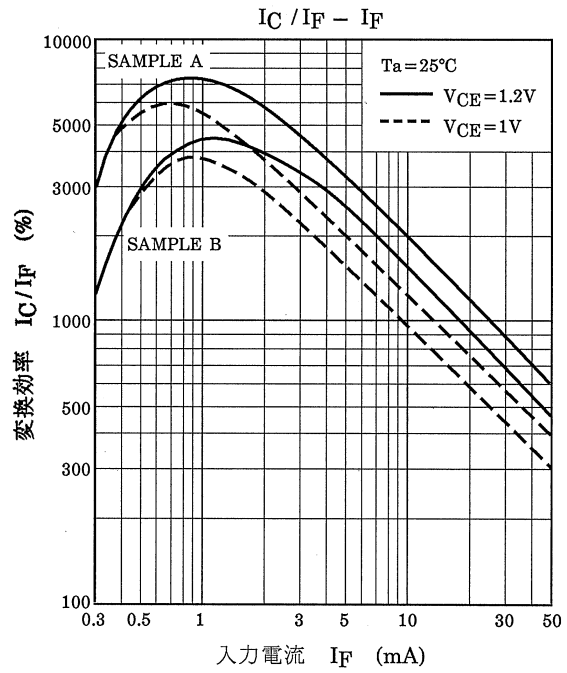
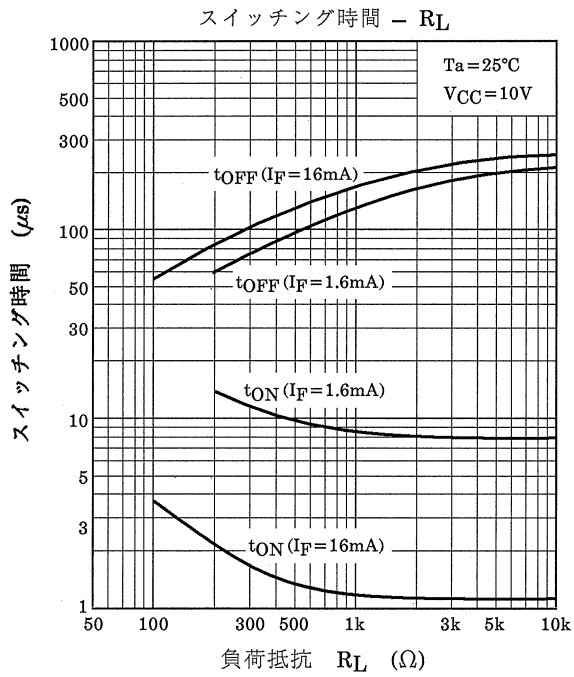
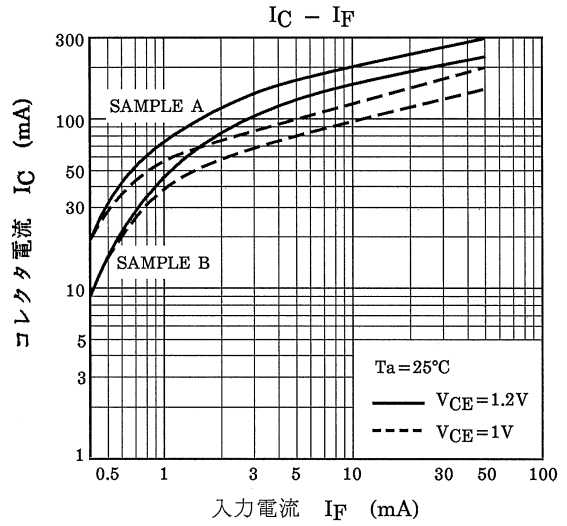
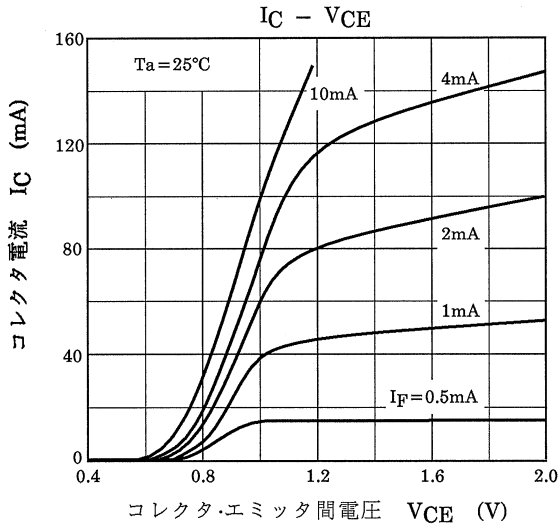
## スイッチング特性 (Ta = 25°C)

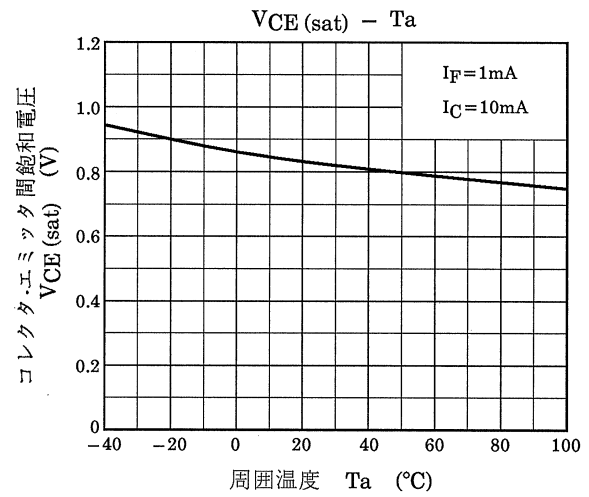
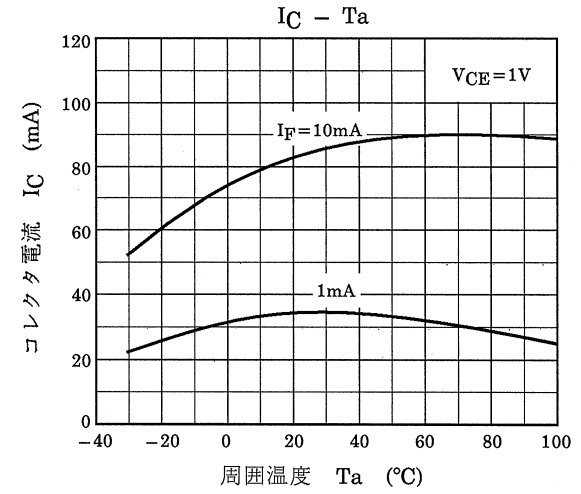
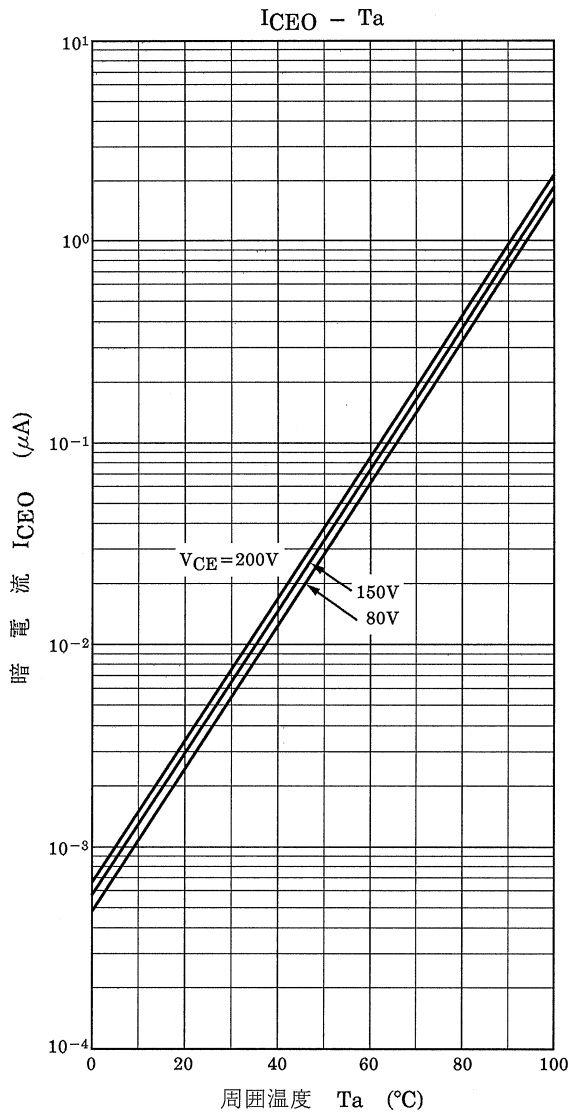
項目	記号	測定条件	最小	標準	最大	単位
立ち上がり時間	$t_r$	$V_{CC} = 10\text{ V}$ , $I_C = 10\text{ mA}$ $R_L = 100\ \Omega$	—	40	—	$\mu\text{ s}$
立ち下がり時間	$t_f$		—	15	—	
ターンオン時間	$t_{on}$		—	50	—	
ターンオフ時間	$t_{off}$		—	15	—	
ターンオン時間	$t_{ON}$	$R_L = 180\ \Omega$ $V_{CC} = 10\text{ V}$ , $I_F = 16\text{ mA}$ (注2)	—	5	—	$\mu\text{ s}$
蓄積時間	$t_s$		—	40	—	
ターンオフ時間	$t_{OFF}$		—	80	—	

注 2: スwitchング時間測定回路









## 当社半導体製品取り扱い上のお願い

20070701-JA

- 当社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、一般に半導体製品は誤作動したり故障することがあります。当社半導体製品をご使用いただく場合は、半導体製品の誤作動や故障により、生命・身体・財産が侵害されることのないように、購入者側の責任において、機器の安全設計を行うことをお願いします。  
なお、設計に際しては、最新の製品仕様をご確認の上、製品保証範囲内でご使用いただくと共に、考慮されるべき注意事項や条件について「東芝半導体製品の取り扱い上のご注意とお願い」、「半導体信頼性ハンドブック」などでご確認ください。
- 本資料に掲載されている製品は、一般的電子機器（コンピュータ、パーソナル機器、事務機器、計測機器、産業用ロボット、家電機器など）に使用されることを意図しています。特別に高い品質・信頼性が要求され、その故障や誤作動が直接人命を脅かしたり人体に危害を及ぼす恐れのある機器（原子力制御機器、航空宇宙機器、輸送機器、交通信号機器、燃焼制御、医療機器、各種安全装置など）にこれらの製品を使用すること（以下“特定用途”という）は意図もされていませんし、また保証もされていません。本資料に掲載されている製品を当該特定用途に使用することは、お客様の責任でなされることとなります。
- 本資料に掲載されている製品を、国内外の法令、規則及び命令により製造、使用、販売を禁止されている応用製品に使用することはできません。
- 本資料に掲載してある技術情報は、製品の代表的動作・応用を説明するためのもので、その使用に際して当社及び第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。
- 本製品にはGaAs（ガリウム砒素）が使われています。その粉末や蒸気は人体に対し有害ですので、破壊、切断、粉碎や化学的な分解はしないで下さい。
- 本資料に掲載されている製品のRoHS適合性など、詳細につきましては製品個別に必ず弊社営業窓口までお問合せください。本資料に掲載されている製品のご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制するRoHS指令などの法令を十分調査の上、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様が適用される法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本資料の掲載内容は、技術の進歩などにより予告なしに変更されることがあります。